

## 第1学年1組 学級活動（1）指導案

1. 日時・場所 平成30年6月13日（水）5時間目（13:30～14:15）1年1組教室

2. 議題 「もっとなかよくなろうしゅうかいをしよう」

3. 議題について

学級目標

なかよし・きょうりょく・きらきら1くみ

（1）児童の実態

明るく、真面目な子が多い。1年生のスタートは緊張している様子がかえったが、2ヶ月が過ぎ自分らしさが出せるようになってきたところである。休み時間は、仲のよい子と過ごす姿が多く見られる。校庭で遊ぶ子は固定遊具で体を動かすことが多く、室内では、折り紙やお絵かきが人気である。また、遊びに来てくれる6年生と過ごす姿もほほえましい。5月の運動会では、（1年生のみクラス内が同色）赤組の応援に力が入りクラスが1つにまとまった。

最近、学校生活に慣れ、給食当番や掃除当番などに進んで取り組むようになってきた。また、日直や係の活動も始まりクラスのために取り組む活動や、自分たちが生活を楽しくするために活動できることを知ったばかりである。

（2）これまでの学級活動の取り組み

「キャリア在り方生き方ノート」の冊子「ふれあい」を使用して学級会のオリエンテーションを行った。この時、学級会とはどのようなことをするものなのか、どのような流れで進むものなのかを、大まかに理解できればいいと思い指導した。子どもたちは、例を示すと興味をもち、やってみようという旨のことを話し出した。担任からの学級集会をやってみようという提案と、子どもたちの思いが重なって、第1回目の「よろしくねのかい」を開くことにした。

第1回目の話し合い活動は教師主導で行い、話し合い活動から集会までの流れを理解することと、自分の考えが話せることを願いながら行った。また、友だちと同じ意見でもよいことや、手を挙げるような多数決だけではないことを話した。初めての司会グループで、どの程度できるか不安ではあったが、教師が指導しながらやってみることにした。司会グループは名前の順を生かした輪番制である。進行司会の子は声が小さく始めは不安であったが、会が進むに従って声がだんだん大きくなり、まとめ方も上手なことに驚かされた。また、フロアの子たちも自分の考えを話したり、相談したりすることができ「よろしくね」をどのように表現するか考え、教師側が予想していない意見も多く出された。最後の「全部をまとめて、歌ったり、踊ったりすればいい」という意見にみんながはっとして、「いいね」の声があがった。

（3）議題選定の理由

1回目の「よろしくねのかい」を受けて、「名前当てっこゲームは、誰だかわからないからドキドキした」「握手しながら踊るのが楽しかった」など、集会の楽しさが伝わってきた。「また集会をやりたい」と全員が手を挙げていた。次にどんな集会にしたいか聞くと、「いろいろな友だちと仲よくなりたい」や「今日より、もっと楽しい集会をしたい」などの思いが出てきた。そこで、クラスの仲をもっと深めたいという児童の思いを受けて本議題を選定した。

(4) 本実践で大切にしたいこと

2回目の話し合いということで、学級会の流れの確認をしながら、話し合う内容を絞っていききたい。特に柱①は事前にやりたい内容を出しておき、その中から話し合って決めるようにしたい。柱②の内容が話し合いの中で重複する可能性が十分あるが、それも認めながら話し合いを進めていきたい。

実際の話合いの場面では、基本的な聞く・話す姿勢を大切に指導し、相手の話を最後まで聞くことや友だちに伝わる声で話すことを重点に進めていきたい。また司会グループに対しては、学級会の流れを理解して、話し合いの進め方が実践を通して学んでいけるようサポートしたい。

4. 評価規準

集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団の一員としての 思考・判断・実践	集団活動や生活についての 知識・理解
学級の身の回りの問題に関心をもち、他の児童と協力して進んで集団活動に取り組もうとしている。	学級生活を楽しくするために話し合い、自己の役割や集団としてのよりよい方法などについて考え、判断し、仲良く助け合って実践している。	みんなで学級生活を楽しくすることの大切さや、学級集団としての意見をまとめる話し合い活動の基本的な進め方などについて理解している。

5. 活動の実際

(1) 事前の活動

活動の場	活動内容	支援 (○) と評価 (☆)
6月 4日 (月) 中休み	司会グループを立ち上げる。 議題と話し合いのめあてを決める。	○寄せられた声から議題を教師と一緒に考える。 ○司会グループの役割を決める。 ☆寄せられた声から議題を選ぼうとしている。 (集団の一員としての思考・判断・実践)
6月 5日 (火) 朝の会	学級会で話し合う議題とめあてを学級全体に伝える。	○みんなにわかるように伝える。 ☆議題に対して関心をもっている。 (集団活動や生活への関心・意欲・態度)
6月 7日 (木) 朝の時間	集会の内容について、学級会ノートに自分の考えを書く。	○ゲームを選びやすいように選択制にして丸をつける。 ☆自分の考えを記入している。 (集団の一員としての思考・判断・実践)
6月 11日 (月) 中休み	司会グループの役割を確認する。	○自分の役割を理解できるようにする。 ☆話し合い活動の準備の仕方や基本的な進め方を理解している。 (集団活動や生活についての知識・理解)
6月 12日 (火) 朝の会	全体で話し合いの進め方について確認する。	☆みんなで学級生活を楽しくすることの大切さや、学級集団として意見をまとめる話し合い活動の基本的な進め方などについて理解している。 (集団活動や生活についての知識・理解)

(2) 本時の活動

①ねらい

1組がもっと仲よくなるためには、どうしたらよいか話し合い、決める。

②活動計画

児童の活動	支援 (○) と評価 (☆)		
<p>1. はじめの言葉</p> <p>2. 計画委員 (司会グループ) の紹介</p> <p>3. 議題の確認</p> <p><b>議題</b></p> <p>「もっとなかよくなろうしゅうかいをしよう」</p> <p>4. 提案理由の確認</p> <p><b>提案理由</b></p> <p>「よろしくねのかい」が楽しくできたので、もっと友だちと仲よくなれるような楽しい集会をしよう。</p> <p>5. めあての確認</p> <p><b>話し合いのめあて</b></p> <p>「1組が、もっと仲よくなるためのしゅうかいにしよう。」</p> <p>6. 決まっていることの確認</p> <table border="1" data-bbox="185 1193 633 1272"><tr><td>・日時 6月22日 (金) 3校時</td></tr><tr><td>・場所 小体育館</td></tr></table> <p>7. 話し合い</p> <p>話し合うこと①「どの遊びにするか」(事前)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ビンゴゲーム</li><li>・ミニリレー</li><li>・ドンじゃんけん (2つ決める)</li></ul> <p>話し合うこと②「もっと仲よくなる工夫を考えよう」</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・名前を書く。</li><li>・ハイタッチをする。</li><li>・サインを書いてもらう。</li></ul> <p>8. 決まったことの確認</p> <p>9. ふり返り</p> <p>10. 先生の話</p> <p>11. 終わりの言葉</p>	・日時 6月22日 (金) 3校時	・場所 小体育館	<p>○座席は、このコの字型にして、互いの顔を見ながら話し合いが行えるようにする。</p> <p>○司会グループが安心して話し合いを進められるように台本を用意する。</p> <p>○集会をしたいという思いを大切にし、めあてをもって活動するように話す。</p> <p>○話し合いのめあてから、楽しむ集会だけではなく、友だちとなかよくなれる工夫を考えるように声をかける。</p> <p>○事前にゲームの内容を知らせておき、学級会ノートにやりたいことを、友だちと相談して決めておくことで、発表につなげるようにする。</p> <p>○できるだけ自分たちで話し合い、行き詰ってしまった時には助言する。</p> <p>○めあてに合った意見を称賛する。 ☆友だちの意見を受け止めながら聞き、自分の考えを伝えている。 (集団の一員としての思考・判断・実践)</p> <p>○話し合いでがんばったことや、がんばっていた友達を発表する。</p> <p>○司会グループのがんばっていた点や、めあてを意識した意見などを見つけて褒め、意欲をもって実践できるようにする。</p> <p>☆司会グループとして司会や記録などの役割を果たしている。 (集団の一員としての思考・判断・実践)</p>
・日時 6月22日 (金) 3校時			
・場所 小体育館			

③板書計画

<p>だいたい2かい がつきゆうかい</p> <p>はじめのことば</p> <p>しいかいグループのしようかい</p> <p>ぎだい 「もっとなかよくなるうしゅうかい」をしよう</p> <p>ていあんりゆうのかくにん</p> <p>「よろしくねのかい」が、たのしかつたから、もっとなかよくなるためにしゅうかいをしたい。</p> <p>はなしあいのめあて</p> <p>1くみがつもつとなかよくなるためのしゅうかいをしよう。</p> <p>はなしあい</p> <p>はなしあうこと① (どのあそびにするか。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・びんごげえむ</li> <li>・みにりれい</li> <li>・どんじゃんけん</li> </ul> <p>はなしあうこと②</p> <p>(もつとなかよくなるくふうについてかんがえよう。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なまえをかく。</li> <li>・はいたっち。</li> <li>・さいんをかいてもらう。</li> </ul> <p>きまつたことのかくにん</p> <p>ふりかえりタイム</p> <p>せんせいのはなし</p> <p>おわりのことば</p>	<p>きまつていること</p> <p>6がつ22にち</p> <p>3こうじ</p> <p>しょうたいいくかん</p>
--	---

(3) 事後の活動

活動の場	活動内容	支援 (○) と評価 (☆)
6月14日 (木)	役割分担を決める。	○必要な分担を考えて分担できるようにする。
6月15日 (金) ～21日 (木) 休み時間	集会の準備を進める。	○協力して分担した仕事が進められるように声をかける。 ☆集会に向けて意欲的に準備をしようとしている。  (集団の一員としての関心・意欲・態度)
6月22日 (金) 3校時 小体育館	「もっとなかよくなるうしゅうかい」をする。  活動の振り返りをする。	○めあてを意識しながら取り組めるように声をかける。 ☆友だちと協力し合って集会に取り組んでいる。 (集団の一員としての思考・判断・実践) ○集会を終えて感じたことや、これからに向けての思いを伝え合い、学級全体の気持ちを高め合えるように声をかける。 ☆活動に対する自分の取り組みや学級の取り組みの様子を振り返り、次に活かそうとしている。  (集団活動や生活への関心・意欲・態度)